

ケースの装着方法

〔ご注意〕

※機器本体とケースの間にホコリなどのゴミが入ると機器本体に傷が付く恐れがあります。

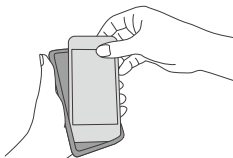
※作業時に機器本体を落下させないようにご注意ください。

※ケースを無理に引っ張ると破損する恐れがありますのでご注意ください。

- 1 電源をOFFにし、乾いた清潔な布などで機器本体の汚れをきれいに拭き取ってください。



- 2 機器本体を挿しこんでください。



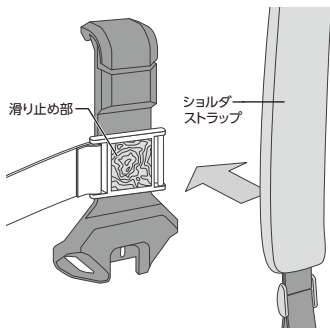
- 3 ケース上部を軽く引っ張り、機器本体にかぶせてください。



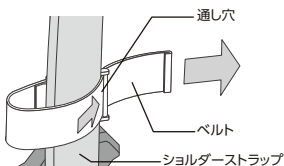
※機器本体・ケースの形状はイメージです。

ホルダーの取り付け方法

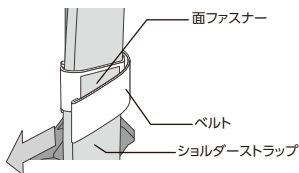
- ① 滑り止め部分にバックパックのショルダーストラップをセットします。



- ② バックパックのショルダーストラップの上から、ホルダーの通し穴にベルトを通してください。

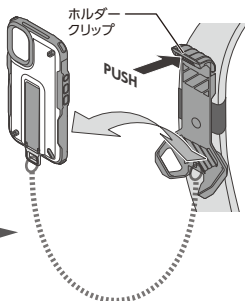


- ③ ベルトを矢印の方向にひっぱり、緩みがないようしっかりと面ファスナーで固定してください。



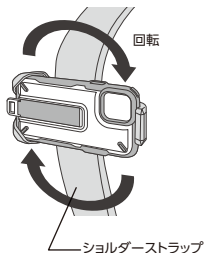
ホルダーの使用方法

- ① ケースの下部をホルダーに差し込んでから、上部をはめ込みます。
この時に、ホルダークリップがケースをしっかり固定していることを確認してください。
※ ケースは裏表どちらからでも取り付けることが出来ます。
※ 激しい振動や衝撃を与えると外れる場合があります。
- ② ホルダークリップを押すことでケースを簡単に取り外すことが出来ます。



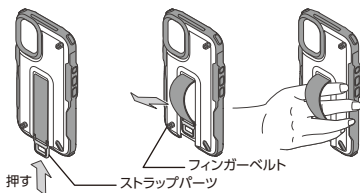
ケースとホルダーを市販のストラップなどでつけておくと、より安全に使用することが出来ます。

- ② ホルダーをショルダーストラップに取り付けた状態で360°回転させることが出来ます。

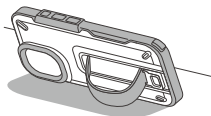


フィンガーベルトの使用法

- 1 ストラップパーツを上押し上げると、フィンガーベルトが起き上がり、指を通すことができます。



- 2 フィンガーベルトを押し上げると一定の位置で固定され、スタンドとしても使用することができます。



⚠ ご使用上の注意

- 本製品は機器本体への傷や汚れを完全に防止するものではありません。
- 本製品は機器本体を振動や衝撃から完全に守るものではありません。
- 機器本体の破損や故障、データの消失、消滅などについては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品および機器本体の変形や劣化の原因になりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用・保管してください。
- 亀裂などの破損、変形、劣化を発見した場合はただちに使用を中止してください。
- アルコール類、またはその他の薬品を本製品に付着させないでください。

- 堅い布で本製品を拭かないでください。
- 乳幼児の手が届かないところに保管してください。

〈ケースについて〉

- 機器本体が落下する恐れがありますので、以下のことを必ず守りご使用ください。
 - ・対応機種以外の機器には使用しないでください。
 - ・ご使用前にケースが確実に装着されていることをご確認ください。
- ケースと機器本体の間にホコリなどのゴミが入ると傷が付く恐れがあります。
- ケースを樹脂材製品（合成ソファ、樹脂シートなど）の上に置かないでください。長時間の接触や強い力での擦れにより、色移りする場合があります。
- ケースは素材の特性上、時間と共に変色する可能性があります。
- ケースのカメラホールはLEDフラッシュの影響を受けにくいように設計しておりますが、撮影状況により乱反射した光が映り込むことがあります。その場合は取り外して撮影してください。
- 卓上ホルダをご使用の際に、ケースを装着したまま使用ができない場合があります。その場合は取り外してご使用ください。
- 汗などによって濡れた場合、色移りが発生する可能性があります。
- 汗・雨などが付着した場合は、乾いたタオルで水分を拭き取り、陰干しにして乾燥させてください。
- 年に数回は風通りの良いところで陰干しをしてください。